

社会・文化・教育



キーワード：外国ルーツの子ども 異文化間リテラシー 母語・継承語

外国ルーツの子どもがもたらす異文化間リテラシー・
継承語・継承文化を教育資源・文化資源として生かす

現代社会学部 現代社会学科 准教授
落合 知子 OCHIAI Tomoko

国境を超えた人の移動が激しくなり、今、日本社会で育つ外国ルーツの子どもたちが増えています。彼らは<日本>と<ルーツの国>、あるいは<保護者>と<学校>など様々な「異なり」を媒介し、好むと好まざると異文化間リテラシーを身につけています。また外国ルーツの子どもたちの周囲の教員や友達、サポーターといった人々も<学校>と<外国ルーツの子ども>や、<日本人保護者>と<外国人保護者>あるいは<教育行政>と<外国人家庭>など様々なアクターの間に立ち、仲介をすることで、異文化間リテラシーを身につけています。外国ルーツの人々のもたらす母語・継承語と母文化・継承文化も教育資源・文化資源として日本の教育現場や社会に豊かさをもたらしています。

外国ルーツの人々が日本社会にもたらしている「豊かさ」や「異文化間リテラシー」とは何か、その中身を具体的に可視化し、言語化することで外国ルーツの人々とともにある日本社会をより豊かにしていくには何が必要かを明らかにし、教育政策・言語政策などの政策提言につなげていきたいと考えています。



コリア文化を学校の友達と一
緒に楽しむ



日本社会で感じたことを多言語
FMで語る外国ルーツの子どもと
日本人大学生

産学連携・社会連携へのアピールポイント

母語教育や継承語教育などの支援を受け、バイリンガルに成長した外国ルーツの子どもたちのその後の追跡調査をしています。また外国人児童生徒とともに過ごした児童・生徒・教員がその経験をどう捉え、その後の人生に影響を与えているのか、ライフストーリー分析を通じて、多文化共生の豊かさの中身を具体的に明らかにします。同時に今の学校・教育や社会をどのように変革すれば多文化共生の豊かさは形になるのか提言を重ねています。

Research Map (落合 知子)

URL : <https://researchmap.jp/ochiai>

